



1月31日、新幹線統括本部より提案を受ける

2023年度新幹線総合車両センター業務計画について

新幹線総合車両センターでは、2022年度は定期検査を確実に実施するとともに、車体科の業務委託や非稼働日設定等の各種施策、福島県沖地震の復旧対応にも積極的に取り組んできた。2023年度は安全安定輸送の確保を大前提としながら、台車モニタリング工事やE8系新幹線電車営業投入、E956形の全般検査等を推進し、変化の大きい社会環境の中でも新幹線電車のメンテナンスを持続的に実施していくためグループ全体で連携して業務を遂行していく。

<定期検査工事計画>

車種	検査両数		
	全般検査	台車検査	計
E2系	56	10	66
E3系	40	14	54
E5系	162	240	402
E6系	62	35	97
E7系	130	156	286
E8系	0	0	0
E926形	0	6	6
E956形	10	0	10
計	460	461	921

<主な改造工事>

- (1) 台車モニタリング改造工事 338両
- (2) E5系とE8系併結に伴う改造工事 240両

<車両計画>

- (1) 投入計画 E5系 50両、E8系 21両
- (2) 廃車計画 E2系 80両、E3計 7両
E6系 7両

<業務等の見直し>

- (1) 台車科業務の一部委託
- (2) 検査科等の業務体制変更

<実施期日>

2023年4月1日



<箇所体制> 新幹線総合車両センター

	現行			改正		
	変形等	交代	計	変形等	交代	計
管理	31	1	32	31	1	32
一般	247	10	257	238	10	248

新幹線車両センター業務執行体制の見直しについて

新幹線電車のメンテナンスを持続的に実施していくため、新幹線車両センター業務執行体制の見直しを行う。

<実施事項>

交番検査における作業工程や作業分担を見直し、業務執行体制を変更する。

<実施箇所>

新潟新幹線車両センター、長野新幹線車両センター

<実施時期>

2023年4月1日

<箇所体制> 新潟新幹線車両センター

	現行			改正		
	変形等	交代	計	変形等	交代	計
管理	6	1	7	6	1	7
一般	40	4	44	39	4	43

長野新幹線車両センター

	現行			改正		
	変形等	交代	計	変形等	交代	計
管理	5	1	6	5	1	6
一般	25	7	32	21	7	28

※長野新幹線車両センターにおける現行の表記は2022年12月22日に提案した箇所体制としている。